

令和 2 年 12 月 吉日

会員各位

一般社団法人山形県作業療法士会令和 2 年度地域ケア会議・総合事業研修会

「コロナ禍でできる自立支援・コロナ後の自立支援を考える」のご案内

一般社団法人山形県作業療法士会地域包括ケア推進部

担当理事 奥山 典子

三原 裕子

謹啓 師走の候、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より県士会活動にご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、この度令和 2 年度地域包括ケアシステム構築推進事業費補助金を活用し、地域ケア会議総合事業研修会を下記の通り開催することとなりました。「コロナ禍」「ウィズコロナ」「新しい生活様式」等、私達の生活が大きく、めまぐるしく変化したこの 1 年。自立支援の在り方も変わらざるを得ない状況にあります。今回は滋賀県・奈良県におけるコロナ禍の取り組みについてご講演をいただき、また山形県内の取り組みについてもご報告いただく予定です。今回の研修会は他県及び県内の取り組みから、今我々ができる自立支援と、これからの新しい自立支援の在り方の模索・検討の機会になると考えております。今回の感染拡大の影響による生活不活発予防、通いの場の再開などに寄与すべき私達作業療法士にとって、今後の具体的な支援に向け必要不可欠な内容となります。奮ってご参加ください。

尚、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Web 会議ツール（Zoom）利用での開催となりますことをご了承ください。

謹白

記

日 時：令和 3 年 1 月 17 日 日曜日 13 時 30 分～16 時

内 容：講 演 1 （40 分）「地域共生社会の実現のために OT（リハ職）に

期待されること～コロナ後の自立支援を考える～」

講師：滋賀県立リハビリテーションセンター事業推進係 主査 宮本昌寛氏

滋賀県南部健康福祉事務所 保健師 高田佳菜氏

講 演 2 （40 分）「作業療法士が地域でできる支援（仮）」

講師：奈良県 株式会社 UT ケアシステム 作業療法士 安井敦史氏

実践報告 1 （20 分）「短期集中通所型サービス C の取り組み」

講師：リバーヒル長井 自立支援事業所みどりの森 センター長 青木徹雄氏

実践報告 2 （15 分）「当院のコロナ禍前とコロナ禍後の介護予防活動の変化

～Zoom を利用した介護予防活動のメリットとデメリット」

講師：鶴岡協立リハビリテーション病院 作業療法士 佐藤 浩氏

質疑、意見交換、講師からのアドバイス（20 分）

開催方法：Zoom（Web 会議ツール）を使用したオンライン研修会

参加費：無料

申し込み方法：別紙参照

以上

別紙)

研修会開催に関する注意・連絡事項

1. オンライン研修について

- ・Zoom 使用に関する詳細は、県士会ホームページ会員専用「2020/08/11 オンライン模擬研修会」、「別紙 1.Zoom マニュアル」、「別紙 2. Zoom の使い方」をご参照ください。
- ・スマートフォンでの参加も可能ですが、資料閲覧のため PC 等での参加をお勧めします。また、安定した Wi-Fi 環境での接続をお勧めいたします。なお、通信料は自己負担となりますので、ご了承ください。

2. 参加による受講書等の発行、協会生涯教育ポイント等について

- ・今年度の地域包括ケア推進部研修会（今回以降も開催予定）参加にあたっては受講証の発行は致しません。
- ・研修会参加を地域ケア会議など地域支援事業への派遣要件としておりましたが今年度は要件とはいたしません。
- ・本研修は日本作業療法士協会生涯教育ポイント（2ポイント）対象となる予定です。

参加申し込み

*別紙参加申込書を添付し、メールにてお申し込みください。

メール件名は「1月17日研修会申し込み」としてくださいますようお願いいたします。

*申し込み頂いた方には、下記についてメールにてご案内いたします。

・Zoom ID など参加に関する案内・連絡事項

*研修会関連の連絡確認のため適宜メールチェックをお願いします。

*申し込み後 2、3 日たってもメール連絡がない場合は、お手数ですが申込先まで電話でお問い合わせください。

申し込み先： 介護老人保健施設シェ・モワ 作業療法士 山崎卓礼
電話番号：0234-22-1400 e-mail : lasch555@outlook.jp
申し込み締め切り：令和 3 年 1 月 12 日火曜日

研修会全般に関する問合せ先
社会医療法人二本松会山形さくら町病院 作業療法科 奥山典子
TEL : 023-631-2321 (作業療法科直通)
E-mail : y-sagyou@nihonmatsukai.or.jp